



燦さんらん 爛

去る12日(土)の西中祭の終了とともに前期を終え、短い秋休みをはさんで、18日(金)から後期の学校生活が始まりました。10月の初旬までは残暑が厳しく、衣替えが予定通りできるか心配していましたが、この1、2週間は、めっきり涼しさを増し、学校では予定通り、後期スタートとともに衣替えも正式実施となりました。

後期がスタート

そんな後期初日は、例年の始業式から名前を変えた「前・後期移行式」を行いました。この式では、はじめに各学年の代表生徒から、前期の振り返りと後期の抱負や目標を合わせて発表してもらいました。



教頭先生のお話

校長は出張のため、この移行式には出られませんでした。教頭先生を通して「始業式や入学式で話した『西中五つの心』は人間関係を円滑にするために大切なものである。こうした心を自分の内側にもつだけでなく、実際の『言葉』や『行動』に表せる人になってほしい」と伝えていただきました。

思いを「言葉」や「行動」に表せる生徒に

後期は実質5か月ほどしかありませんが、それぞれに明確な目標をもちながら後期を過ごしてほしいと思います。

代表生徒の発表より

前・後期移行式で、各学年代表の生徒が発表してくれた概要を紹介します。

1年 I. N 私が前期に頑張ったことは、二つあります。一つ目は西中祭です。初めての西中祭で最初は不安でしたが、先輩や先生方が手伝ってくれたので、きちんと仕事をすることができました。また、西中祭当日は、展示した作品をお客さんに見てもらい、喜んでいたり、楽しんだりしてくれたのを見て、とても嬉しかったです。二つ目は部活動です。初めてのバレーでしたが、入部した頃よりも上手にプレーできるようになりました。練習試合をやってみると、レシーブできないボールがたくさんあるので、これからも一生懸命練習してどんなボールでも、レシーブできるようになりたいです。そのためにも、ボールを取るとき体の姿勢や腕の位置、ボールのコースに入ることなど、先輩が教えてくれることをしっかりと覚えてプレーしたいです。また、ミスが減らすためにも、声を出して日々の練習に励みたいです。

後期の目標は二つあります。一つ目は、計画的に勉強し、繰り返し復習することです。特に、苦手な数学をたくさん復習して、目標点数を取れるようにしたいです。そのために、授業でしっかりと聞いて、分からない部分を少なくできるようにしたいです。二つ目は、部活動で声出しをしっかりとすることです。声を出しながらプレーできるように頑張りたいです。部活のプレー中だけでなく、普段の学校生活でも自分からあいさつをしたり、大きな声で話したりすることを意識したいです。



2年 S. K 私が前期で頑張ったことは二つあります。一つ目は委員会活動です。環境整美委員になり、周りの人々と活動している中で、環境のことも考えるようになりました。学校の環境を整えることをこれからも続けていきたいです。二つ目は、部活動です。後輩が入って嬉しかったと同時に、初めて先輩という立場になり緊張もしていましたが、一緒に練習しているうちに、後輩との仲も深まってきたと思います。様々な活動を仲間と頑張ることができ、まとまりができてきているように感じます。大変なときもあるけれど、音楽が好きになり、続けてきてよかったです。三年生が引退してしまうのはさみしいですが、これからは二年生が引っ張っていけるように責任感をもって活動していきます。

後期は、次の二つをがんばりたいと思います。一つ目は学習です。内容が難しくなってきたり、解けない問題があると諦めてしまうことがありますが、これからは諦めずに問題に向き合いたいと思います。私は、数学が苦手なので、勉強時間を増やしたり、ノートを使い方をいろいろ工夫して試したりしようと思います。二つ目は、声量を上げることです。いつも返事や挨拶、歌うときなど、恥ずかしいのと自信がないのとで、声が小さくなっていました。けれども、先輩としてもっと頼もしい存在になれるように、自信をもって声を出していこうと思います。

後期からは、三年生になることに備え、先輩として後輩の手本になれるよう様々なことに挑戦してみます。



3年 K.S 僕は今年一年、学校のリーダーという自覚をもって生活するという目標を立て、前期の二つの活動を振り返り、後期さらに頑張りたいことを考えました。

前期頑張ったことの一つ目は、委員会活動です。環境整美委員長として後輩を気遣いながら、常時活動や花壇の水やりを率先して行いました。二つ目は野球です。僕は夏の選手権での全国出場を目標に、守備や打撃の課題を意識しながら日々の練習に一生懸命取り組んできました。最後の選手権ではベスト16と、全国へあと一步のところで悔しい思いをしました。高校では自分らしい野球ができるよう、これから、筋トレや食トレをして、スイングスピードを速めたり、体脂肪を落として、俊敏な守備や走塁ができるように自主練に励んでいきたいと思います。

今日から始まる後期は受検生としての意識を高め、志望校合格に向けて、さらに勉強を頑張りたいと思います。まずは、基礎学力定着に向けて、一年生からの振り返りをしたいです。また、理科が苦手なので、まとめのノートを作ったり分からない問題を先生に聞いたりして、復習をしっかり行っていきたいです。

残り少ない中学校生活なので、友達とみんなで笑ったり、楽しんだりする何気ない時間を大切にしながら過ごしていきたいです。



西中祭へのご来場へ感謝

10月12日(土)に開催された西中祭には、たくさんの皆様にご来場いただき、誠にありがとうございました。当日は朝から快晴となり、生徒のご家族や地域の方など200名近くのお客様をお迎えすることができました。「資源回収」や「服のチカラプロジェクト」に協力してくださった方もおり、感謝しております。

一般公開に先立って、11日(金)には、開祭式、予行、前日祭が行われました。午後の前日祭では、実行委員が計画した様々な企画で全校が大いに盛り上がりました。これにより、本番に向けた機運が一気に高まったと思います。



前日祭

全校で「だれどこクイズ」

有志による出し物大会

先生方も飛び入りで参加

一般公開当日は、生徒たちが自分の役割を懸命に努めている姿を見ていただけたものと思いますが、生徒たちは、今年度のテーマ「One Team～笑顔・ふれあい・満足～」の下、各部門で事前準備と当日の活動に励みました。当日はステージ発表やメモリアルタイムを通して、心をつなげた頑張りが見られましたが、発表に温かい拍手を送ってくださったり、生徒のおもてなしに笑顔で応えてくださったりしたお客様の優しさのおかげで、よりよい思い出となったものと思います。



1年総合発表

2年総合発表

ステージ発表

3年総合発表

英語暗唱発表



吹奏楽部の演奏

全校で「秋田県民歌」の合唱

メモリアルタイム



作品展

装飾部門の肩もみ

グッズ部門のバッジ作り体験

ふれあい部門の射的コーナー

閉祭式での各部門長の振り返りからは、「お客様に楽しんでいただけて嬉しかった」という声が多く聞かれました。今回味わった成就感や達成感が、これからの学校生活につながってほしいと願っています。